

令和 7 年度 地域包括支援センター 運営業務実施計画書

センター名 長泉南地域包括支援センター

1 基本方針

長泉南地域包括支援センターの本年度基本方針は、長泉町地域包括支援センター運営基本方針に則り、長泉町の地域包括ケアにおける中核機関として、住民が最後まで住み慣れた町で過ごせるように、相談対応や各種機関との連携等必要な支援を行います。

2 事業目標

○包括的・継続的ケアマネジメント支援に関する取り組み

※南包括内主任介護支援専門員は、長泉町介護支援専門員連絡会の役員として各介護支援専門員と連携を図りながら、長泉町内介護支援専門員連絡会員の資質の向上に努めます。

○関係機関との連携強化に関する取り組み

※障害者や生活困窮者等複合的な問題のあるケースに関し、必要な関係機関等とスムーズに連携することを心掛けます。

○介護予防ケアマネジメントに関する取り組み

※リエイブルメント事業に関しては、今年度予定されているおおよそ 15 のマネジメントケースを行う中で、随時今後の方向性を行政や関係機関と検討します。

3 重点項目（重点実施事項）

○包括的・継続的ケアマネジメント支援に関する取り組み

※長泉町介護支援専門員連絡会の役員として、行政等各機関と長泉町介護支援専門員連絡会会員とを繋ぐパイプ役となります。その上で高齢者の災害時の避難方法等、災害に関する検討事項は行政や民生委員及び地域住民等と必要に応じて連携し、介護支援専門員としてできることの検討を行います。また、長泉町内における介護支援専門員のネットワークづくりを重視し、カフェ等の介護支援専門員同士が気軽に相談できる場所をつくり、地域の介護支援専門員のスキルアップに貢献します。

○関係機関との連携強化に関する取り組み

※8050等複合的な問題のあるケースに関し、長泉町社会福祉協議会や相談支援事業所と臨機応変に連携し、適切な対応を行います。緊急時スピーディーな対応が必要とされるケースもあるため、平時から顔の見える関係づくりに努め、可能な限りスムーズな対応をします。

○介護予防ケアマネジメントに関する取り組み

※リエイブルメント事業に関しては、今年度予定されているおおよそ 15 のケースを行う中で、介護給付費の削減に繋がるか等の検証を図り行政に提言します。また、介護保険卒業後の受け皿づくりの一環として、さつき園で行うも中断されていたラジオ体操事業の再開を働きかけます。